

# 令和6年度指定管理業務に関する事業報告書（デイ）

施設名 京都市崇仁老人デイサービスセンター

## 1 施設の管理運営

- ・営業日：月曜日～土曜日（但し、12月31日～翌年1月3日まで休み）
- ・営業時間：8時30分～17時30分
- ・利用定員：35名定員
- ・新人研修・中堅研修等法人内研修の実施。
- ・定期的な業務マニュアルの見直し、計画的な内部勉強会の実施。
- ・自主点検を毎年定期的の実施。
- ・感染予防衛生面対策：パーテーション、マスク着用、業務終了後室内・厨房・トイレ・車両等を消毒。

## 2 事業実施内容

- （1）指定管理業務（本来業務：老人デイサービスセンター）  
上記、業務概要を基本として事業実施。送迎・食事・入浴等個別の状況に応じて細かに対応をすすめている。
- ・機能訓練・運動器機能訓練：機能訓練指導員等による指導・実践・毎月の評価等を実施。
  - ・行事・レク：感染予防策や衛生管理をしながらレクリエーションを実施。機能訓練の一環としての外出や行事参加。
  - ・地域ケア会議・担当者会議・カンファレンスに参加。
- 【地域と連携した取組】
- ・環境整備を中心とした地域との繋がりのため高瀬川保勝会に参加
  - ・崇仁すくすくセンタープロジェクトに参画し、地域の歴史と思い出をつなぐ取り組みを実施。
  - ・植物を仲介とした関係機関との連携構築
  - ・うるおい館での移動販売
  - ・花壇を利用した地域交流

- （2）指定管理業務（企画提案業務：指定管理者が提案し、施設内で実施している業務。例：配食サービス）

自主事業の実施状況は、以下の通り。

## 3 サービス提供状況

- （令和6年度末：3月度末時点）  
相談員兼介護士3名（うち介護福祉士3名）  
介護士5名（うち介護福祉士1名） 看護師3名（うち機能訓練指導員兼務3名）  
専従機能訓練指導員4名 事務員1名 調理員（業務委託）

再委託の実施状況（協定書に明記のない再委託業務）は、以下の通り。（例：給食調理業務）

- ・給食調理業務
- ・施設敷地の害虫駆除

## 4 市内中小企業への発注に対する考え方

- ・消耗品などの発注を市内中小企業へ継続的に行っている。

## 5 施設の利用状況（本来業務に係る施設の稼働率、利用者数、事業参加者数など）

(1)年間 延べ利用者数

①令和6年度実績値  人

②令和7年度目標値  人

(2)年間 実利用者数

①令和6年度実績値  人

②令和7年度目標値  人

(3) 収支実績

ア 本来業務（老人デイサービスセンター）

介護保険収入	71,429,628
利用料収入	4,656,942
委託料収入	0
補助金収入	547,278
寄付金収入	0
雑収入	3,470
その他	113,095
収入計	76,750,413

令和6年度収入状況及び支出の状況（単位：円）

人件費	57,891,266
事業費	8,194,869
委託費	6,332,153
小額修繕費	100,417
その他	7,360,537
支出計	79,879,242

## 6 施設の利用者満足度の把握

### (1) 利用者満足度の把握状況

施設利用者アンケート（令和7年3月実施）

【方法】提供するサービス、食事、職員の対応等について利用者様に文書配布・回収  
【回答数】42件（回答率58%）

### (2) 利用者満足度把握の結果

- ・サービス全般（満足・やや満足：93%、不満・やや不満：0%、未記入：7%）
- ・入浴（満足・やや満足：86%、不満・やや不満：2%、未記入：12%）
- ・機能訓練（満足・やや満足：74%、不満・やや不満：0%、未記入：26%）
- ・送迎（満足・やや満足：90%、不満・やや不満：0%、未記入：10%）
- ・レクリエーション（満足・やや満足：76%、不満・やや不満：5%、未記入：19%）
- ・食事味付け（満足・やや満足：83%、不満・やや不満：5%、未記入：12%）
- ・おやつ（満足・やや満足：83%、不満・やや不満：0%、未記入：17%）

### (3) 意見等への主な対応状況

アンケートにおいて、入浴やサービスへのご意見については個別に対応している。食事や機能訓練については委員会や専門職員を通じて委託業者や機能訓練指導員に伝えて相談しており、個別に返答している。ご意見は対応方法を記載してアンケート結果と共にご利用者とケアマネジャーへ配布しており、さらに施設内に掲示し公表している。普段のご意見やご要望は「要望書」に記載して職員で共有し、満足度の高いデイサービスになるよう改善に努めている。

## 7 その他特記事項

### (1)

個別機能訓練や運動器機能訓練のメニュー見直しを毎月行い、具体的な目標に沿った内容を検討している。その方が自宅で暮らし続けられるための具体的な機能訓練メニューを実施している。

### (2)

園芸レクを日常的に取り入れ、活動意欲を高めている。また育てた苗などを地域の小学校や関係機関へ配布し交流をしている。

## 8 評価（指定管理者自己評価）

地域的に独居・高齢者世帯が多い地域の実情に応じた柔軟な対応をおこなっている。文書配布するが読めない、読まない方が多いため、一人ずつ口頭で周知することも多い。医療ニーズの高い方や精神障害・内部障害を持つ利用者の利用受け入れも積極的に行っている。

計画的に実施している内部勉強会などにより職員個々のスキルは向上している。介護職員の中で介護福祉士の占める割合は5割を超えている。

花壇を活用した居場所づくり等地域ストレングスを生かす事業を去年度から継続活動している。

令和6年度の稼働率は70.2%。去年度から2ポイント上昇。施設入所や入院後利用中止など相次いだが、毎日利用や増回など日常としてデイを必要とされている方が多い。地域の方々の受け入れを積極的に行い、今後はさらなる職員育成と、業務運営体制も整備・強化して安定したサービス提供を行い、更なる稼働率の上昇を図る。

障害者差別解消法に基づく不当な差別的取扱いの禁止及び合理的配慮の提供への対応状況として、バリアフリー設計の建物や椅子や机の高さに配慮した物を使用する等ユニバーサルな環境となっている。